

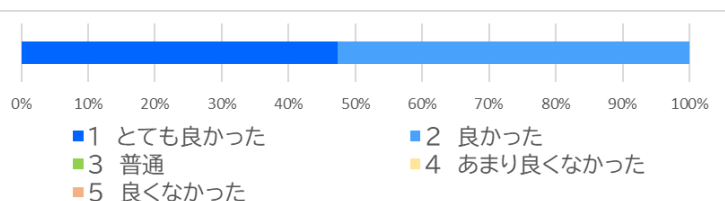
富岡地区円卓会議 第2回アンケート結果

令和5年9月30日実施分

回答結果：参加者 23人 回答者 20人(回答率 87%)

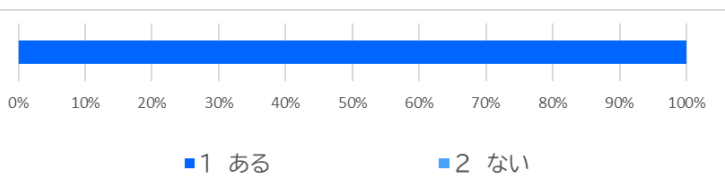
1 富岡地区円卓会議に参加してみてもいかがでしたか。《回答19件》

回答	件数	割合
1 とても良かった	9	(47%)
2 良かった	10	(53%)
3 普通	0	(0%)
4 あまり良くなかった	0	(0%)
5 良くなかった	0	(0%)
合計	19件	



2 今回参加したことで新たな発見・気づきがありましたか。《回答19件》

回答	件数	割合
1 ある	19	(100%)
2 ない	0	(0%)
合計	19件	



▼発見したこと・気づいたこと

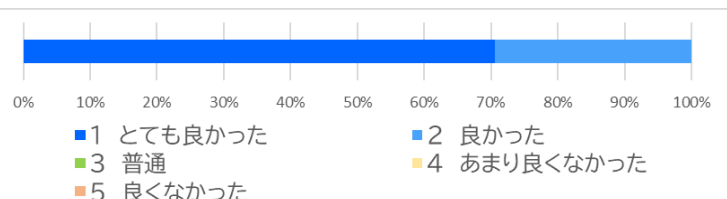
- 様々な世代の人からの意見をきいて、新たな視点で考えることができ、いろいろな意見をきいて新たな発想がうかんで楽しかったです。
- 最近、高齢者の事ばかりで、子ども、子育てについて久しぶりに考えました。少子化も含めて大変な問題なので、継続性が非常に大事。
- 富岡市には障がい者の居場所というものがあることを初めて知った。ドッグランがあることも初めて知った。
- 居場所は身近なところから安心できる環境を”自分”や”パートナー”と作ることが大切。外に作ることも大事ですが、まずは家庭から！
- 皆さんで色々な意見を出し合っている事。居場所について、あまり関心がないと思っていたが思った以上に関心があることが分かりました。
- 障がいを体験する(自分ごと)。手伝える事をその範囲で手伝える。
- 障がいをもった人に対して、少しは理解できたと思う。
- 問題点の解像度を上げることができた。
例:(ひとり暮らしの)高齢者の中にも居場所を求めている人と、いない人(=既に充足している人)の2種類がいることなど。「対処しなくてもいい対象」を把握することで、対応策を案出しやすくなった。
- 自分は自分がおもっている以上に色々なことに目をむけていたと知れた。人とはなすのはけっこうたのしい。人生年月の差を感じた。
- どんな世代の人でも居場所についての課題があるということ。
- いろいろな意見があり参考になった。高齢者、居場所、サポート
- 地域の人との会話が出来る場所の必要性、重要性
- 地域の住民同士交流機会の場づくり。
- 話しあうって大切だなあと思った。

- 若い学生(大学生)、問題点に気付く所
- 若者の意見には参考になる事が多い。
たくさんの意見を聞かなかで、色々な方法、対策が理解できた。
- 若い方の考え方、論点が新鮮
- 素直な意見を聞いたこと。
- 問題点が沢山あった。
- もう少し参加者がいても良いのでは

3 職員ファシリテーターの進行はいかがでしたか。

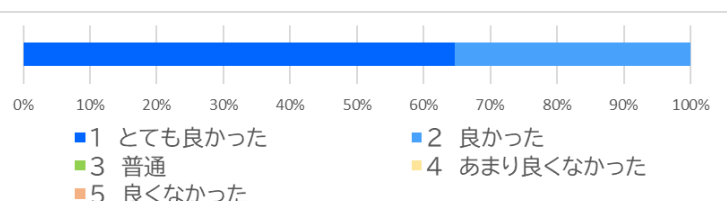
(1)全体会《回答17件》

回答	件数	割合
1 とても良かった	12	(71%)
2 良かった	5	(29%)
3 普通	0	(0%)
4 あまり良くなかった	0	(0%)
5 良くなかった	0	(0%)
合計	17件	



(2)グループワーク《回答17件》

回答	件数	割合
1 とても良かった	11	(65%)
2 良かった	6	(35%)
3 普通	0	(0%)
4 あまり良くなかった	0	(0%)
5 良くなかった	0	(0%)
合計	17件	



▼理由

- とても話が整理されて、スムーズに話合いがすすみました。
- あたたかい空気でもてはなしやすい空気だった。ひとりひとりに話をふってくれたから。
- 話しやすい雰囲気づくりをしてくれた。一人一人が発言しやすかった。
- グループからの発言内容を把握しながらメモ用紙に適切に記載、まとめられたこと。
- さまざまな意見をまとめてもらった。関係ないと思える話をまとめてもらえて良かった。
- 話を聞くだけでなく、ファシリテーターの方も意見を出してくださり、話を振ってくれるなどスムーズに進行していて良かったです。
- 会話をしながら内容を分かりやすくまとめてもらえて良かった。
- しっかりまとめてくれて助かりました。
- 参加者の意見を「てきぱき」と書き込んだ。
- 良く聞き、集めてくれた。
- 説明が上手。グループごとの発表係の取りまとめが良かった。
- 発表者の意見を良く聞いていた。
- 全員にまんべんなく聞いていた。
- 進行がうまかった。
- 説明がわかりやすかった。

4 会議全体についての感想、印象に残ったこと、次回に向けての要望など、ご自由に記入してください。《回答10件》

- 居場所のテーマでこれだけ(第2回)で中広い意見が出て、これから会を重ねて行くと楽しみな場となると思う。
- この先のゴールが提案だけでなく、小さくても形にできないか?と思いました。もちろん強制ではないけれどやってみたいの後押しのお機にこの場がなったらいいなあ...と思いました。
- 初めて円卓会議に参加させて頂きました。この学びの場をつくって下さり本当にありがとうございます。皆さんの意見を聞いて勉強になりました。私は知識も経験もない中、この場に参加させて頂けたこと嬉しく思います。
- 「①高齢者問題 ②子ども子育て ③障がい ④未婚・単身・若者」と、4つの現代における課題を取り扱い、いろいろ深く考えました。
- 地域の若者と交流が不足。いかにしたらよいか難題である。ある程度の人員が必要だが、11区には若者もいないし、高齢者が2/3と、この先が思いやられる。
- 畑とか道端で井戸端会議をしている方々を見ると、少しひと休みできるベンチや東屋があったらいいなと思うことがあります。(炎天下で歩行器座って喋ったりしてて暑そうで...)
- 10/1から丹生にも「にゅうんち みんなのい場所」が誕生しました！個人宅を使って運営します。
- 今は高齢者の方もSNSに居場所を求めがち...LINEやTwitterやっている人意外と多い。
- 「未婚、単身＝ヤバイ人」みたいなイメージが田舎は多い気がする。余計生きづらくなる。結婚のためのマッチングだけではなく、仕事・友人・趣味で気の許せるパートナーとマッチングできるシステムがあるといい。昔は仲人さんがいたように、AI仲人がいても面白そう。
- 同じグループに特別支援学校の教員と、高校生がおり、大変勉強になり、参考になった。
- 無作為抽出で参加してくれた若者の参加姿勢が素晴らしかった。
- 年代を超えた会話・意見交換は本当に大切だと思いました。
- 同じグループの方々と楽しく話せて良かった。
- とっても話しやすかった。
- たのしんでできた。
- 高校生をもう1人くらいほしい！！
- みんな話が上手！！すげえ！！まねしたい！！
- 総括が素晴らしかった。
- 時間を考えてほしい。